

2. 分野別状況 (1) 国際戦略総合特区

	総合評価 (IとIIとIIIを1:1:2の割合で計算)	I	II	III	総合評価に係る専門家所見(主なもの)
		目標に向けた取組の進捗	支援措置の活用と地域独自の取組の状況	取組全体にわたる事業の進捗と政策課題の解決	
グリーンアジア国際戦略総合特区 (福岡県、北九州市、福岡市)	4	3.5 進捗度 ・当地域が貢献する環境を軸とした産業の年間売上高70% ・特区に係る支援措置を活用して設備投資を行った企業数85%	4.1 規制の特例等 ・圧縮水素運送自動車複合容器・附属品に対する刻印方式の特例の創設等 財政支援等 ・総合特区推進調整費 ・総合特区設備等投資促進税制等 地域独自の取組 ・グリーンアジア国際戦略総合特区中小企業設備投資促進補助金等	4.2	<p>・半導体不足や海外部品調達難などの外部要因による影響を受けつつも、国や地域独自の支援措置を積極的に活用して企業の設備投資を推進し、新規雇用創出にもつなげ、アジアに向けたグリーンイノベーション拠点形成に積極的に取り組んでいる。</p> <p>・動脈、静脈両方にわたるグリーンイノベーションを主導する産業拠点形成に取り組んでいる特徴を活かすため、更なるサプライチェーン強靱化への取組に期待したい。</p> <p>・COVID-19の影響が続いている状況の中では、一定の成果も得られているように思われる。</p> <p>・ある程度の進捗は見られる。特に地域独自の取組は積極的と言える。</p>